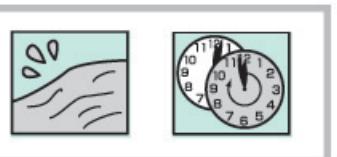




夏のプログラム

探してみよう！川の生き物たち

川の中や周辺には、いろいろな生き物がすんでいるよ。
どんな生き物がすんでいるかな



☆用意するもの☆

水網、ピンセット、バケツ、
バット(食品トレー)、双眼鏡、ルーペ
(9ページの「気をつけること！」も読んでください。)
箱メガネ、図鑑、メモ用紙、
(あれば)デジタルカメラなど、
鉛筆、ぬれてもよい靴

☆すすめ方☆

- ① 3~5名のグループを作り、川や用水路などの調べるポイントを決め、生き物を探します。
- ② 下流側に受け網などを置き、石を持ち上げたり、川底を足でかき混ぜたりして流れてきた生き物をつかまえます。
- ③ 採取した生き物をバットに入れて観察・記録します。
川などのそばで見た生き物も観察・記録しておきましょう。
- ④ 水の中の生き物は観察が終わったら川に戻しましょう。
- ⑤ 家や学校にもどって、調べたことをまとめます。
- ⑥ どんな場所に多くの種類の虫がいましたか？
虫たちがすみやすいのはどんな場所でしょうか。
それぞれの虫が見つかった場所などをまとめてみましょう。



気をつけること！

必ず大人(お父さん・お母さん・先生など)と一緒に行きましょう。
ひとりだけでの行動は危険なので、必ずグループで行動しましょう。
川の流れは思った以上に速く、日によって状況が変わるために、流れの速さを調べてから川などに入りましょう。
水深はひざまでのところとし、これより深いところに入ってはいけません。
はだしで入ると危険なところがあるので、ぬれてもよい靴などをはきましょう。



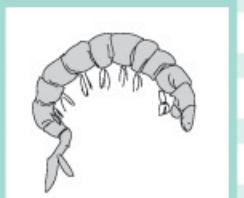
保護者・指導者の皆さんへ

川底は急に深くなっていたりして危険なので指導者は安全な場所を確認して参加することもたちに指示をしてください。
けがをしたときのために、救急箱などを携帯してください。
また、病院の場所や連絡方法についても事前に確認してください。

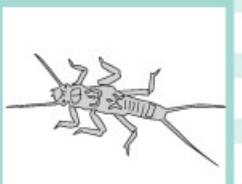
◆クイズに挑戦しよう！◆

水の生き物たちは大きくなったらどんな生物になるのかな？
(答は42ページ)

トビケラ



カワゲラ



ヒラタカゲロウ



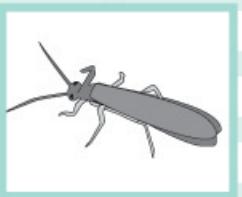
コオニヤンマ



1



2



3



4



「全国水生生物調査」のホームページにある指標生物図鑑を見てみよう。

そのほかの生物のことがわかるよ。(http://w-mizu.nies.go.jp/suisei/suisei.html)